

# 第7回 精神障がい者と家族のための市民公開講座

## みんなで うつ病を学ぶ

～当事者や家族だけで悩まない社会に～

参加費 **無料**

定員 **500人**

事前のお申込みが  
必要です

オンライン開催  
(ZOOMウェビナー)



うつ病は国内では生涯に約17人に1人が経験する身近なものと言われていますが、正しく理解している人は多くありません。うつ病は早期発見、早期治療、医師と患者とのコミュニケーション、再発予防が重要です。

この市民公開講座では、うつ病の症状や治療、再発予防、社会復帰などについて、経験豊富なご専門の先生方から、また当事者・ご家族の立場から、ご自身の体験について、それぞれお話しいただきます。

また、Q&Aセッションでは皆さまから事前にいただいたうつ病に関するご質問について演者の先生方からご回答いただきます。

\*川上憲人.精神疾患の有病率等に関する大規模疫学調査研究:  
世界精神保健日本調査セカンド総合研究報告書.2016.

### お申し込み方法

下記 URL か QR コードからお申し込みください。

<https://entry.smtg.jp/public/application/add/4777>

**お申し込み締切日** 2023年6月1日(木) 13時

6月2日に視聴用 URL とパスワードをお送りします。



プログラム

13:00 **開会の挨拶**

尾崎紀夫 先生

名古屋大学大学院医学系研究科精神疾患病態解明学特任教授

13:05 **講演1.改めてうつ病について学びましょう**

渡邊衡一郎 先生

杏林大学医学部 精神神経科学教室 教授

13:35 **講演2.うつ病の心理社会的治療の重要性**

朝倉美貴 先生

医療法人財団厚生協会 大泉病院 臨床心理士

**当院における心理教育プログラム**

菊池香菜子 先生

医療法人財団厚生協会 大泉病院 作業療法士

14:05 **講演3.当事者、ご家族の体験談**

平山照明 様 荒木裕美子 様

14:25 **休憩15分**

14:40 **Q&Aセッション(質疑応答)**

司会

尾崎紀夫 先生

回答者

渡邊衡一郎 先生 朝倉美貴 先生

菊池香菜子 先生 平山照明 様

荒木裕美子 様

15:25 **閉会の挨拶**

共催

COMHBO 地域精神保健福祉機構  
Community Mental Health & Welfare Bonding Organization

公益社団法人  
全国精神保健福祉会連合会  
(みんなねっと)

vfoster.org  
NPO法人 全国精神保健職親会

Otsuka  
大塚製薬

Japan Depression Center (JDCI)  
うつをこえて 一般社団法人日本うつ病センター

# 第7回 精神障がい者と家族のための市民公開講座

## みんなで うつ病を学ぶ

～当事者や家族だけで悩まない社会に～

### オンライン開催 につきまして

- パソコン、スマートフォン、タブレットからご参加いただけます。
- お申込みいただいた方には、開催前日にURLとパスワードをお送りいたします。今回、資料の配布はございません。
- お送りしたURLをクリックし、パスワードを入力してログインしてください。
- 開始30分前から接続可能です。

### Q&Aセッション (質疑応答) につきまして

- 後半のQ&Aセッション(質疑応答)は、みなさんからいただいた質問を元に進めて参ります。
- Q&Aセッション(質疑応答)でのご質問は、お申込みの際に事前に受けつけております。当日は質問をお受けいたしません。
- 治療内容などの個人的な質問はお控えください。また、時間の都合上すべての質問にはお答えできない場合がございますので、あらかじめご了承ください。

### 録画配信 につきまして

2023年6月16日(金)12:00～2023年6月30日(金)12:00  
まで下記のURLか、QRコードからご視聴ください。  
事前のお申し込みは不要です。

<https://www.smilenavigator.jp/information/forum/>



### 個人情報の 取り扱いに つきまして

- お預かりした個人情報は、市民公開講座のWeb開催のお知らせのために活用させていただき、業務委託先を除く第三者に提供することはありません。
- 個人情報は「精神障がい者と家族のための市民公開講座」事務局が安全かつ適切に管理致します。

管理者:「精神障がい者と家族のための市民公開講座」事務局  
お問合せ先:E-mail [workstyle-seminar@newsbase.co.jp](mailto:workstyle-seminar@newsbase.co.jp)